

ご挨拶

ダナン市との日本企業の投資促進と企業誘致に向けての協力覚書締結について

本年2月、弊フォーラムは、ダナン市人民委員会のフィン・ドゥック・トー委員長と「ダナン市への日本企業の投資促進と企業誘致に向けての協力について」の覚書を締結致しました。また、4月には、ダナンハイテクパーク管理委員会とも同趣旨の企業誘致についての覚書を交わしました。

覚書は、昨年春、弊フォーラムの吉田允昭代表理事がトー委員長よりご相談を受けたことを契機としております。昨年末、ホー・キー・ミン ダナン市人民委員会副委員長より、①ダナン市のインフラ整備計画への日本のODAの獲得、②ハイテクパーク等の新設工業団地への投資誘致、③本年11月にダナンにおいて開催予定のAPECサミット開催に伴う投資促進イベントの開催等に支援と協力が欲しい、というご要請があり、本年1月、ダナンを往訪致し、ミン人副委員長、ヴァン・フー・チェン ダナン科学技術連盟連合会長（前ダナン市人民委員会委員長、ご提案者）、最終的にトー委員長とそれぞれ会合を持ち、覚書の締結に至りました。

トー委員長からは、「なぜ日系企業や日本の人々が（皆さんに評価を得ている）ダナンに多く来訪しないのか、と思っている。日越友好関係の展開とダナン市の経済発展とともに、ダナン市と日系企業等との経済・社会面での協力も益々展開されることが期待される。我々も様々なプランや政策を考えているが、今年はAPECサミットがダナンで開催されることもあり、熱意と多くの経験のあるパートナーからアドバイスが欲しい」との強いご要請をいただきました。

弊フォーラムと致しましては、今般のトー委員長のご要請を単なる企業誘致のプロジェクトを超えたものと理解し、ダナン市が最も喫緊の課題とする発展の要であるアンカー企業の誘致やすそ野産業の誘致・育成はもとより、アジアの諸都市の発展に向けて最重要課題である都市環境保全型のインフラ整備等に関する民間投資の促進を図ることを目的に、本年11月のAPECサミット週間におけるイベント企画の重要な一翼を担うこと、また、日越連携での持続的な発展に向けて、グリーンフィールド投資から企業連携型（M&A）投資までの幅広い先進的投資誘致とそれに併行しての専門的高度人材育成等を行うこと、併せて、ベトナム（ダナン）側にも誘致の円滑な進捗に向けての新たな政策的及び実務的な対応を行っていただくよう要請することを基本に、ご協力を進めていきたいと考えております。

日越両国関係の発展に向け、重要な基本的課題に果敢に挑戦してまいります。

本邦企業関係の皆様はもとより、日本政府、JICA並びに自治体等ご関係の皆様におかれましては、ご理解とご協力を衷心よりお願い申し上げます。

平成29年6月吉日

一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム会長兼代表理事
井口武雄